泌尿器。副腎。腎移植外科

われわれはいい医師、いい泌尿器科医の育成に全力を注ぎます。本気です。

● 診療科の紹介 ●

香川大学医学部泌尿器科(附属病院泌尿器・副腎・腎移植外科)では、泌尿器科がん、腎臓移植などさまざまな領域で本邦トップクラスの医療を行っています。特に泌尿器科がんでは放射線治療科、腫瘍内科などとの協力のもと、大学病院ならではの総合力を発揮して質の高い集学的治療を行っています。また、多くの医師主導型臨床試験や新薬開発治験にも積極的に参加しており、最新の知識や技術を習得することができます。2003年から開始した腎移植は膵腎同時移植を含めるとすでに180例以上を施行しています。さらに四国で唯一の膵腎同時移植の実施可能施設として、重要な役割を担っております。

われわれは、「独り立ちできる泌尿器科医」になるための教育システムを持っています。キャリアアップの様々な段階でいろいろな選択肢を提示し、 可能性を広げる教育を実践しています。懇切丁寧な指導がモットーです。

バランスのいい優れた臨床医や研究者になるには初期教育が非常に重要です。是非一緒に切磋琢磨しながら、ともに良医を目指しましょう!お待ちしております。

● 専門研修プログラムの特徴 ●

我々の専門研修プログラムでは、基幹施設である香川大学医学部附属病院やその関連施設において高度な医療に携わり本邦の標準治療や先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携病院での研修を経て香川県の医療事情を理解し、将来は泌尿器科専門医として香川県全域を支える人材の育成を行うことを目的としています。また、泌尿器科におけるサブスペシャリティー領域(透析・ロボット支援手術・小児泌尿器科・女性泌尿器科など)の研修も考慮して専門性の高い研修施設(川島病院・神戸市立医療センター中央市民病院・倉敷中央病院など)とも専門研修施設群を構成する事で、地域医療と専門医療の両面へ配慮されたバランスのよい優れた泌尿器科専門医の育成を行うプログラムとなっています。

連携施設:坂出市立病院、KKR高松病院、香川県済生会病院、三豊総合病院、滝宮総合病院、香川労災病院、香川県立中央病院、香川県立白鳥病院、 キナシ大林病院、小豆島中央病院、川島病院、水島協同病院、倉敷中央病院、姫路医療センター、京都医療センター、

神戸市立医療センター中央市民病院、関西医科大学附属病院、兵庫医科大学病院、宝塚市立病院

● 研修に関する行事 ●

教授・回診(火・金)、手術(月・水)、症例カンファレンス(火・金)、腎移植カンファレンス(月1回)、病理カンファレンス(月1回) 手術ビデオカンファレンス(月)など

● 取得できる専門医資格および技能 ●

- ●日本泌尿器科学会専門医 ●日本泌尿器科学会指導医 ●日本泌尿器内視鏡学会及び日本内視鏡外科学会腹腔鏡技術認定医
- ●日本がん治療認定医機構がん治療認定医 ●日本移植学会移植認定医 ●ロボット手術認定医 ●泌尿器ロボット支援手術プロクター
- ●日本透析医学会専門医 ●日本性感染症学会認定医など

